

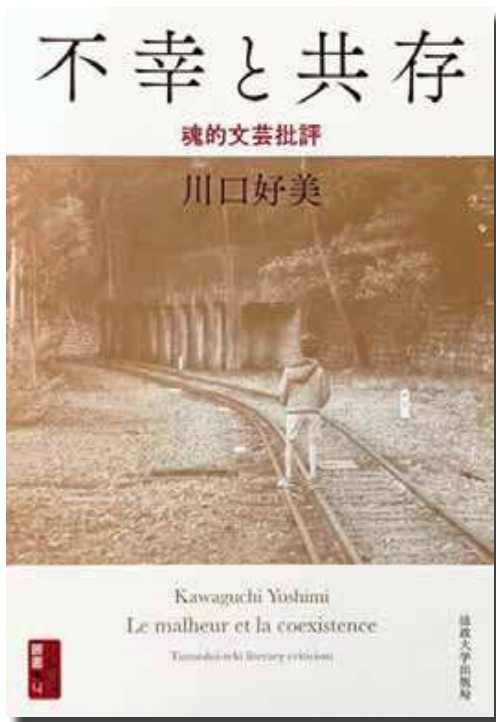


川口好美さん

エッセイも含まれていて、論文などの専門的な知識がなくてもご覧いただけます。「てんでんこ」にも用意してありますので気軽に親しんでいただけると嬉しいです。

今月のピックアップ

言葉で紡ぐ評論の世界



沢間にある「本とおもちゃ てんでんこ」の川口好美さんが、著書『不幸と共存』を出版しました。

川口さんは、大阪で生まれ大学卒業を機に北海道へ移住。学生時代に恩師である室井光広さんと出会い、その後、井光広さんと出会い、その後、雑誌の新人賞の受賞を機に、評論の活動を始めました。

2019年9月、室井さんの死去を受け、川根本町に移住。川根本町には、以前、旅行で訪れた際にトーマスや自然の魅力に刺激を受け、自身の活動拠点とすることを決意。また、本を通して子どもたちや地域住民の憩いの場となればという思いから「本とおもちゃ てんでんこ」を開設しました。

以後、文芸批評家として活動し、主に作家や哲学者の作品と人生についての評論活動を行っています。

本の内容は全部で三章に別れ、第一章では川口さんのデビュー作「不幸と共存―シモーヌ・ヴェイユ試論―」（群像新人評論賞）を含む北海道在住時に書いた論考やコラム。第二章では、恩師である室井光広さんの作品を基にした評論について。第三章では、川根本町へ移住後に書いた、文学者の論文についての評論、静岡県での暮らしの様子やエッセイなどをまとめられています。「興味のある方ぜひ手に取ってください」とお話されました。

ここで購入できます！

本とおもちゃ てんでんこ

住所：川根本町千頭609-3
電話：080-1877-3575
定休日：毎週木曜日
(※12月～3月末までは毎週木曜日、金曜日)
営業時間：9：30～17：00

沢間にみんなの笑顔が集まる「てんでんこ」があります。お子さんと、自分自身と向き合い、穏やかに温かな時間をどうぞ

HiBARIBOOKS & COFFEE

住所：静岡市葵区鷹匠3-5-15 第一ふじのビル1階
電話：054-295-7330
定休日：毎週月曜日
営業時間：11：00～20：00

書肆猫に縁側

住所：静岡市葵区駿河町6-5 1階の奥
【問】下記専用フォーム(QRコード)にて受付



川口さんの恩師で芥川賞作家。福島県南会津郡下郷町に生まれる。慶應義塾大学文学部を卒業後、大学図書館勤務、予備校英語講師などを経て創作を始める。1988年ボルヘス論「零の力」で群像新人賞受賞。1994年「おどるでく」で第111回芥川賞受賞。2006年～12年東海大学文芸創作学科の専任教授を務める。



(故) 室井光広さん